



八 剣 山 通 信

第 2 4 号

八 剣 山 発 見 隊

2004年 5 月 1 0 日 発行

5月9日(日)「第3回 八剣山環境講演会」を開催しました。

【行事の概要】

5月の連休も過ぎ、八剣山も少しずつ緑に変わり始め、ふもとではコブシの白い花やサクラのピンクの花が咲き始めてきました。もうまもなく、果樹園のサクランボやリンゴなどの白い花が、あたり一面で咲き乱れる季節になります。

今回は、八剣山周辺の環境を守るための学習の場として、環境講演会を開催します。

私たちの身の回りで毎日のように発生している生ゴミを、ちょっとした手間で循環型社会の中に組み込むことにより、ゴミの減量を図ることができるとともに、資源として有効に活用することができます。リサイクル指導の第一人者である、北海道大学名誉教授の神山桂一(こうやま けいいち)先生に、家庭において簡単にできる段ボールを利用した生ゴミの堆肥化の方法を講演していただきます。

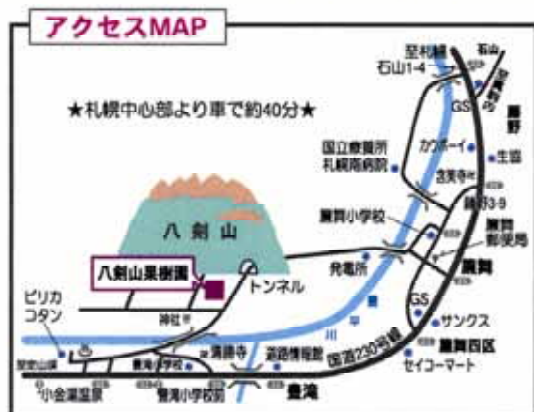
また、段ボール箱と、もみ殻燐炭・ピートモスを利用した生ゴミの堆肥作りについても指導していただきます。

- 生ゴミの堆肥化といえばよく聞くのがコンポスト。しかし、
- ・段ボールに、水気の多い生ゴミを入れて大丈夫か？。
 - ・生ゴミが醗酵するときに、いやな臭いは出ないのか？。
 - ・堆肥化の途中で、生ゴミから虫などは発生しないのか？。
 - ・毎日生ゴミを入れることで、あふれてしまわないのか？。
 - ・どのぐらいの期間で、堆肥ができるのか？。

などの、いろいろな疑問点について、わかりやすく解説していただきます。

- ・主 催 : 八剣山地域の環境を考える会
- ・後 援 : 八剣山発見隊、札幌市環境局

【今回の行事実施場所】



果物を育てる作業体験者を募集しています(ボランティア)。
5月: りんごの腐乱病削り、ブドウ棚づくり、畑の草取り
砥山ふれあい果樹園(瀬戸修一) Tel&FAX 011-596-2694

【行事の感想】

「八剣山地域の環境を考える会」の小林さんの司会で、ピアンカさんから環境とリサイクルに関する簡単な説明のあと、神山先生から先生の属する団体の簡単な紹介と生ゴミについての現状と処理方法についての紹介がありました。

生ゴミの多くが消却処理されている現状から、生ゴミの減量に向けて堆肥化を図るための研究目標と、身近にある段ボール箱を利用することによる保温性、透湿性、通気性、安価である利点について説明がありました。

段ボールを使って室内で生ゴミを堆肥化する方法についての実例として、先生が家庭で現在行っている段ボールを持参されて、実物を見ながらの説明がありました。

気候が良かったことから、外の芝生の上で事前に用意した段ボールを組み立て、その中にピートモスともみぐらん炭を入れ、水をビールの小ジョッキ一杯分入れてかくはんしました。

試験的に生ゴミも入れてみましたが、今回参加した50名の皆さん、材料費が千円もかからず自宅でも簡単に堆肥化が行える方法であることを学習できたことに、大変感動していたようです。



【講師の神山先生を囲んで】

【今後の行事予定】

- ・5月23日 アイヌ文化にふれ 体験しよう
- ・6月 6日 探鳥会と豊平川河畔清掃&八剣山清掃登山
- ・7月11日 八剣山さくらんぼまつり

発行: 八剣山発見隊事務局(事務局長 山澤 敬)
061-2274 札幌市南区小金湯510番地
Tel 011-596-2920 FAX 011-596-2920
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkentai/>

5月9日 第3回 環境講演会



【ピアンカさんの説明】



【神山先生の現状説明】



【講演会の参加者】



【生ゴミ堆肥化の講演】



【今回用意した材料】



【生ゴミのかくはん状況】

